

トリードインターナショナル ユースアカデミー2017

平成29年7月23日から8月6日の約2週間に渡り、高校生9名（豊橋市6名、豊川市3名）が、豊橋市の姉妹都市であるアメリカ合衆国オハイオ州トリード市を訪問し、トリード大学での2017 International Youth Academy (IYA 2017) に参加してきました。現地では、トリード大学の全面的な支援、また一人ひとりのスタッフの温かい心遣い、現地の施設・団体等のサポートで、大変意義深い、充実した2週間を過ごすことができました。IYA 2017にはタンザニア・タンガ市から2名、現地トリード市から14名の同世代の若者が集まり、それぞれの文化・風習の違いを体験し、価値観の違いをどう受け止めるかについても考えることができました。



トリード市長表敬訪問

充実した2週間が終わり、IYAプログラムの目標を十分に果たすことができたのは言うまでもありません。あとはこの経験をどれだけ活かせるかです。そのとき、このアメリカ・トリードで一緒に大切な時を過ごした仲間の存在は、これからも大きく影響し続けると思っています。（同行教諭：時習館高等学校 山本小枝子先生の報告書から抜粋）

〈派遣高校生の皆さん〉

豊橋市からの参加者：大野天音、海老原キャメロン、佐藤佳祐、原実都姫、中村まりな、山本安那

豊川市からの参加者：太田真理亜、松山帆南、山口衣楽

外国人児童 アフタースクール (サマースクール)事業

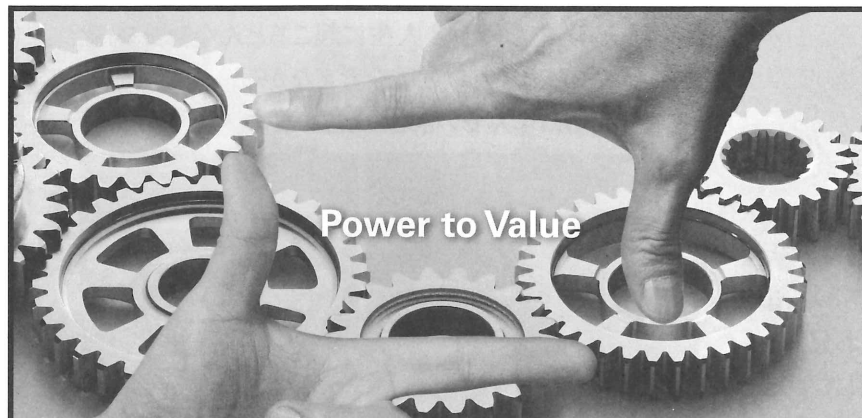
日本語能力がハンディとなり学習に困難を抱える外国人児童のために、地域のボランティアが学習支援を行うサマースクール事業を、今年度も夏休み期間中に集住地域の小学校9校（岩田・汐田・中野・岩西・飯村・栄・石巻・二川・鷹丘）で実施しました。高校生も含め109名のボランティアが、338名の小学生を支援しました。

小学校の先生からは、普段なかなか一対一で教えるこ

とのできない児童をボランティアの方にきめ細かく見ていただけてとても助かります、という声が多数寄せられました。また、子どもたちも、いつもの先生とは違う大人が勉強を見てくれるということで、とても楽しんでいただいているように思います。夏休みの日誌だけではなく、習字や工作、ポスターもボランティアの皆さんと一緒に取り組んでいました。ただ、教える側の人数が足りず、一対一での指導ができない学校もあります。この活動は、ボランティア一人ひとりが大きな役割を果たしています。これからの未来を荷っていく子どもたちのために、皆さんもボランティア活動を始めてみませんか。



中野小学校にて



Power to Value

「チカラ」を「価値」に

MUSASHI

武蔵精密工業株式会社

本社/豊橋市植田町字大膳39-5

<http://www.musashi.co.jp/>

